

[広域](#) [社会](#) [高校野球とうほく](#)

## 日米大学連携ワークショップ開催 東北大

大学の地域貢献の在り方を考える国際ワークショップ（東北大主催）が10日、仙台市青葉区の東北大川内南キャンパスであり、日米から研究者やNPO関係者ら約90人が参加した。

学生の市民活動を支援する米国の団体代表が基調講演。2005年のハリケーン「カトリーナ」での大学の被災状況や、復興の過程で育まれた地域とのネットワークについて説明した。

パネル討論では「大学・学生は地域と連携して何ができるか」と題して意見交換。東日本大震災ボランティアの事例報告を受け、学生に市民活動への参加を促す文化や意識づくりの重要性を確認した。米国の出席者は、米国社会では企業が学生の市民活動をきちんと評価していることや、大学の役割が社会的責任を果たす市民リーダーの養成に変わりつつあることを紹介した。

市民活動に対する日米の感覚を比較し、義務感を伴う日本の相互扶助と、宗教的使命感に基づく米国の自発的なボランティアとの違いを指摘する発言もあった。



学生の市民活動について意見を交わしたパネル  
討論

関連ページ: [広域](#) [社会](#) [高校野球とうほく](#)

2014年07月11日 金曜日